

# 委員会 審査 Q & A

## 各委員会に付託された 30 議案を審査

本会議で付託された 30 件の議案等について、12 日から 20 日にかけて行われた各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

### 総務

#### 職員等の給与減額

- Q** 今回の給与減額の目的は？
- A** 東日本大震災における復興財源の確保や国家的な緊急課題に対応するためのもの。
- Q** 減額の対象者は？
- A** 市長、副市長、教育長及び一般職員。
- Q** 今回の削減は特例（期限付き）だが、減額される期間は？
- A** 平成 25 年 10 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの 6 カ月間。
- Q** 減額となる金額は？
- A** 総額 5, 470 万円の減額を予定している。
- Q** 国家公務員に準じて減額するようだが、合併してから幾度となく職員の給与は減額されているので、今回の減額は避けられないだろうか？
- A** 給与は人事院勧告に従って行っている。国の経済対策で経費がなくなってきたときには、当然公務員がいち早く対応するのが当然と考え提案した。

#### 地域の元氣臨時交付金

- Q** 地域の元氣臨時交付金 2 億 4, 460 万円の充当先は？
- A** 公用車維持管理経費の自動車購入費、道路橋梁維持管理費、一般市道・排水整備事業、公園維持管理費、中学校のプール改修工事等の財源に充てる。

#### ごみ問題

- Q** 倉数（小川地区）の不法投棄はどうなっているか？
- A** 原状回復の指導等も行ってきたが、行為者が応じなかったため行為者を検挙する事案となった。原状回復については、産業廃棄物なので県と連携し指導していきたい。
- Q** 石岡市と比べ、ごみ袋が 50 円高い（45ℓ 10 枚入り、200 円）。いくらかでも値下げできないか？
- A** 今後、ごみ処理の広域化の中で検討していきたい。

#### 救助工作車の更新

- Q** 更新の理由は？
- A** 美野里消防署に配置されている救助工作車が今年度で 17 年経過するため。
- Q** 救助工作車に積載される高度救助用資機材等とは？
- A** 除染シャワー、除染剤散布器、電磁波探査装置、画像探査機Ⅰ型、画像探査機Ⅱ型、複合型ガス探知機、熱画像直視装置、地中音響探知機、夜間用暗視装置、地震警報器、地震警報送信機・受信機等で、主に震災による土砂崩れ又は家屋等の倒壊による瓦礫等に埋もれた生存者の場所をいち早く特定し発見するためのもの。



救助工作車（美野里消防署）

文教福祉

やすらぎの里開館時間の延長



(手前から) 文芸棟、華道棟、茶道棟

Q 他の類似施設（公民館など）は、午後10時まで。なぜ午後8時までとしたのか？

A 利用者にアンケートをとった結果、午後8時までという意見が最長時間であったため。

Q 延長した時間の職員の勤務体制は？

A 現段階では職員で対応する予定であるが、午後8時までの運用は来年度になるため、その際の状況をよく勘案し、改めて検討していく。

Q 利用がない日でも午後8時まで開館しているのか？

A 利用の有無に係わらず開館する。

待機児童をゼロに

Q 待機児童の現況は？

A 年度当初で12名。保育園を増築するなどして定員を増やすことにより、年々減少している。来年度は、認定子ども園の開設も予定されているので、さらに減少すると考える。

○ 限りなくゼロに近づくよう努力を願う。



認定子ども園が増設される美野里幼稚園

竹原小学校改築に関する増額補正

Q 今回の増額補正の理由は？

A 竹原小学校の設計変更によるもの。

Q 変更内容は？

A 放課後子どもプランにも使用できるよう多目的室を増やしたことで、ソーラーパネルを増設するもの。  
○ 校庭がもう少し広がるよう考えてほしい。

東京オリンピック開催決定

Q 2020年、東京オリンピック

の開催が決定した。小美玉市として、オリンピックに向けた考えがあれば聞きたい。

A 教育面では、7年後は小中学生がまさに活躍できる年代となる。スポーツ面でも道徳面でも希望を与える教育をしていきたい。また、市としてはオリンピック効果を最大限活用できるように考えていく。

○ 小美玉市には大きな体育館がない。避難所にもなりうる体育館の建設を望む。

産業建設

(仮称)「空の駅」の完成時期は

Q (仮称)「空の駅」の完成は、来年3月に間に合うのか。また、オープン日を発表してはどうか？

A 天気にも恵まれ、工事は予定通り進んでいる。工程管理をしっかりと行ない、その進捗状況を見守っており、予定通り来春までにはオープンすることができると考えている。

○ オープン日の発表については、まだ不確定なところがあるため、先になる。

Q 今回の条例改正の内容は？  
A これまで「午後4時まで」だった施設利用時間を「午後5時まで」。さらに夏期間（6月から9月末）は「午後8時まで」とする規則改正に伴い、午後5時以降の施設使用料を1時間当たり250円とする改正が主なもの。



**防災公園整備に係わる道路整備**

**Q** (仮称)「宮田防災公園」周辺の今後の道路整備計画は？

**A** 防災公園に行く道路は、現在工事をやっている10484号線以外にない状況となっている。防災公園は災害が起こった場合の避難所として活躍するため、既存道路(通称、柴高街道や茨城美野里の環境組合から来る道路)の拡幅整備を考えている。周辺の道路の状況を考慮しながら総合的な道路計画を策定していきたい。



樹木伐採がはじまる(仮称)宮田防災公園へ通じる10484号線

**広域幹線道路整備事業**

**Q** メロンロードの延長、張星から納場を整備するということが、完成予定は？

**A** 現在、スケジュール調整を行っており、県の協力を得て、今年度中に設計と用地の測量くらいまで実施し、平成30年度の完成を目標に事業を進めたい。



30年度の完成を目標に整備が進む広域幹線道路(張星地内)

**農業団体育成事業費補助金**

**Q** 補助をしている常陸小川農協、美野里町農協、ひたち野農協の事業内容とその成果は？

**A** 高度な栽培技術の指導を行う事業や実証展示圃場での試験事業、優良品種の選抜事業などに対して補助しており、先進的な技術の取得や優

良品種の選抜など一定の成果が図られたと考えている。

厳しい農業経営の中で、営農活動に対する支援は今後も必要な事業であると捉えている。

**茨城空港テクノパークの状況**

**Q** テクノパーク誘致事業に関しては、茨城県と小美玉市がしっかりと手を携えてやっていたいかなければならないと考えるが、現在の状況は？

**A** 工業団地の周りの周回道路の森林伐採は始まっているが、県でも工業団地の誘致が難しい状況にあり、今後も県と情報交換を密にし、看板設置等の要望を続けていく。

**市営住宅の維持管理**

**Q** 市営住宅が老朽化している状況の中で、市としての今後の方針は？

**A** 老朽化が進んでいる住宅については募集を停止している。現在は民間住宅も増えてきているので、市としては新しく整備しない方針である。

**請願・陳情について**

市政などについて要望があるときは、だれでも市議会に対し、請願・陳情を行うことができます。

**■必須項目■**

\* 請願趣旨、提出年月日、請願者住所・氏名(団体の場合、団体名称・代表者氏名・代表者印)

\* 紹介議員は、議員の署名または記名、印が必要(陳情書の場合、紹介議員は不要)

**■提出方法■**

\* 原則、定例会の開会3日前までに提出されたものについて、(当該議会中に)審査を行います。

\* 右記締切り以降に提出されたものについては、次回の定例会で審査します。

**■提出方法■**

\* 原則、議会事務局まで直接ご持参ください。

**■記載例■**

〇〇〇に関する請願(陳情) 平成 年 月 日  
 小美玉市議会議員 〇〇〇〇 様  
 請願者 住所 氏名(署名か記名) 押印  
 紹介議員 氏名(署名か記名) 押印  
 \* 陳情の場合、紹介議員は不要  
 (趣旨) 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇